



# 1. 学科課程・履修の方法

卒業に必要な単位は66単位である。その履修方法は一般教育科目、専門教育科目について最低単位を履修すると61単位となる。卒業に必要な単位数に5単位不足するが、これは、一般教育科目、専門教育科目を選択履修した科目並びに単位互換協定に基づき北星学園大学等の協定校で修得し認定された科目（5単位まで）によって満たさなければならない。

- 基礎教養科目**  
基礎教養科目は、2科目（4単位）を修得しなければならない。  
基礎教養科目は、受講希望者が多数の場合や時間割により履修できない場合があるので、注意すること。
- 外国語科目**  
ドイツ語、フランス語、ハングルまたは中国語を1単位から4単位、履修することができる。
- 保健体育科目**  
1単位ないし2単位を履修することができる。履修方法については、体育教員より別に指示がある。  
※将来編入学等により、教育職員免許状の取得を希望する学生は履修することが望ましい。
- キリスト教科目**  
キリスト教学（2単位ないし4単位）を履修することができる。
- 専門教育科目**  
下記の要領にしたがい、2年次終了までに57単位以上を修得すること。  
①必修科目を20科目26単位修得すること。  
②選択科目の中から14単位を修得すること。  
※英語による講義で12単位を超えて修得した単位は選択科目の14単位の算入してもよい。つまり、選択科目と英語による講義とあわせて26単位になればよいが、選択科目で14単位を超えて修得した単位を英語による講義の12単位の算入することはできない。  
③選択必修科目  
・イングリッシュ・バイブルIまたはイングリッシュ・バイブルIIの中から2単位を修得すること。  
・エクステンシブ・リーディングIまたはエクステンシブ・リーディングIIの中から1単位を修得すること。  
・情報入門または情報活用のいずれか1科目2単位を修得すること。  
・英語による講義科目の中から6科目12単位を修得すること。  
※英語による講義で12単位を超えて修得した単位は選択科目の14単位の算入してもよい。つまり、選択科目と英語による講義とあわせて26単位になればよいが、選択科目で14単位を超えて修得した単位を英語による講義の12単位の算入することはできない。
- その他**  
「海外事情」を履修することによって短期留学に参加した場合、交換可能な単位は、1年次後期の専門教育科目の単位になる。留学・単位互換制度<sup>1</sup>のページを参照のこと。  
学科課程と、各科目群に配当されている授業科目と単位数を右の表にまとめているので参照すること。なお、時間割作成に必要な時間割・シラバス等の情報はポータルサイトで確認すること。

1. 留学・単位互換制度  
32ページを参照。

# 2. スクリーニング

1年次終了時までに次の条件を満たしていないときは、2年次に配当された授業科目の履修はできない。  
専門教育科目の必修科目から8単位以上、かつ総単位数で20単位以上修得していること。

科目群		卒業に必要な最低単位数		配当年次・授業科目名（単位数） （★のついている科目は必修科目）		備考	
		必修★	選択	1年次以上	2年次以上		
一般教育科目	基礎教養科目		4	法学(2) 経済学Ⅰ(2) 経済学Ⅱ(2) 社会学Ⅰ(2) 社会学Ⅱ(2) 心理学Ⅰ(2) 心理学Ⅱ(2) 科学概論(2) ジェンダー論(2) 生命の科学(2) 健康の科学(2) 環境の科学(2) 音楽と文化(2) 美術と文化(2) 人間と思想(2) 数の世界(2)			
	外国語科目			ドイツ語Ⅰ(1) ドイツ語Ⅱ(1) フランス語Ⅰ(1) フランス語Ⅱ(1) ハングルⅠ(1) ハングルⅡ(1) 中国語Ⅰ(1) 中国語Ⅱ(1)	ドイツ語Ⅲ(1) ドイツ語Ⅳ(1) フランス語Ⅲ(1) フランス語Ⅳ(1) ハングルⅢ(1) ハングルⅣ(1) 中国語Ⅲ(1) 中国語Ⅳ(1)		
	保健体育科目			スポーツⅠ(1) スポーツⅡ(1)			
	キリスト教科目			キリスト教学Ⅰ(2)	キリスト教学Ⅱ(2)		
一般教育科目計 4 単位							
専門教育科目	必修科目		26	★発音法Ⅰ(1) ★発音法Ⅱ(1) ★リスニング・スキルⅠ(1) ★リスニング・スキルⅡ(1) ★オーラル・イングリッシュⅠ(2) ★オーラル・イングリッシュⅡ(2) ★英作文Ⅰ(1) ★英作文Ⅱ(1) ★リーディング・スキルⅠ(1) ★リーディング・スキルⅡ(1) ★ポキャブラリー・ビルディングⅠ(1) ★ポキャブラリー・ビルディングⅡ(1) ★英文法Ⅰ(1) ★英文法Ⅱ(1) ★スタディ・スキルⅠ(2) ★アセンブリⅠ(2)	★オーラル・イングリッシュⅢ(1) ★オーラル・イングリッシュⅣ(1) ★スタディ・スキルⅡ(2) ★アセンブリⅡ(2)		
	選択科目		14	コミュニケーション・スキル(2) 国語表現法(2) 海外研修A(2) 海外研修BⅠ(2) 海外研修BⅡ(2) 海外事情(4) 通訳法Ⅰ(2) 英語技能演習Ⅰ(2) 英語技能演習Ⅱ(2) 訳読演習Ⅰ(1) 訳読演習Ⅱ(1) グローバル・インターンシップ(2) 総合講義ホスピタリティ(2)	英米文学Ⅰ(2) 英米文学Ⅱ(2) ビジネス・イングリッシュⅠ(2) ビジネス・イングリッシュⅡ(2) リスニング・スキルⅢ(1) リスニング・スキルⅣ(1) 英語学Ⅰ(2) 英語学Ⅱ(2) 日本語教授法(2) 英語教育入門Ⅰ(2) 英語教育入門Ⅱ(2) 通訳法Ⅱ(2) Tour Guiding and Interpreting (2) 日英言語比較Ⅰ(2) 日英言語比較Ⅱ(2) 英語技能演習Ⅲ(2) 比較文化Ⅰ(2) 比較文化Ⅱ(2) ホスピタリティと観光(2)		
	選択必修科目	イングリッシュ・バイブルⅠ,Ⅱ		2	イングリッシュ・バイブルⅠ(2) イングリッシュ・バイブルⅡ(2)		
		エクステンシブ・リーディングⅠ,Ⅱ		1		エクステンシブ・リーディングⅠ(1) エクステンシブ・リーディングⅡ(1)	
情報入門, 情報活用			2	情報入門(2) 情報活用(2)			
英語による講義		12	Japan StudiesⅠ(2) Japan StudiesⅡ(2)	Geography(地理)Ⅰ(2) Geography(地理)Ⅱ(2) History(歴史)Ⅰ(2) History(歴史)Ⅱ(2) Intercultural Communication(異文化コミュニケーション)Ⅰ(2) Intercultural Communication(異文化コミュニケーション)Ⅱ(2) Life Science(ライフサイエンス)Ⅰ(2) Life Science(ライフサイエンス)Ⅱ(2) Anthropology(人類学)Ⅰ(2) Anthropology(人類学)Ⅱ(2) Introduction to Sports Theory(スポーツ概論)(2) Ainu and Maori Studies(アイヌとマオリ研究)(2) Perspectives in Literature(文学概論)Ⅰ(2) Perspectives in Literature(文学概論)Ⅱ(2) International Business(国際ビジネス)(2)			
学科専門教育科目計 57 単位							
北星学園大学等の修得科目※2							
合計 66 単位							

※1 英語による講義で12単位を超えて修得した単位は選択科目の14単位の算入してもよい。選択科目と英語による講義とあわせて26単位になればよいが、選択科目で14単位を超えて修得した単位を英語による講義の12単位の算入することはできない。  
※2 北星学園大学やその他の協定校で修得した単位は、合計5単位まで卒業単位の算入できる。